

中国・四国支部 2014 年度 支部研究会報告

中国・四国支部会長 橘 燦郎 (愛媛大学農学部)

平成 26 年 9 月 24、25 日に香川県高松市のサンポートホール高松で、日本木材学会中国・四国支部第 26 回研究発表会が開催されました。また、その期間中に次回 (第 27 回) の支部研究発表会の日程及び開催場所、H27 年度からの次期支部長候補者 (河崎弥生氏) が決まりました。なお、支部総会 (平成 26 年度) は、来年 3 月 (平成 27 年 3 月 15 日または 17 日) 開催予定です。

平成 26 年 9 月 24 日、25 日に香川県高松市のサンポートホール高松で、日本木材学会中国・四国支部第 26 回研究発表会が開催されました。9 月 24 日は研究・技術発表 (口頭発表: 16 件、展示発表: 12 件) の後、公開講演会 [演題: (1)アカマツのアレロパシーと原因物質の探索 (講師: 木村路子氏 (香川大学農学部)、(2)希少糖の食品への事業化に向けて - 食品中のプシコースの生成と加工適性 - (講師: 大島久華氏 (香川県産業技術センター)、(3)産学官連携によるオリーブ振興の取り組み - 廃材利用から人材育成へ - (講師: 小川雅廣氏 (香川大学農学部))] がありました。本支部研究発表会に、前年度に引き続き日本木材学会杉山淳司会長が来て下さいました。公開講演の後に、研究交流会が開催されました。

研究交流会では、中国・四国支部の「地域功労賞 (H25 年度)」(1 名)、研究発表賞 (口頭発表) (2 名)、研究発表賞 (展示発表) (1 名) の表彰式もありました。

9 月 26 日は、中国・四国支部との共催で、森林バイオマス利用セミナー (見学会) が開催されました。両日とも多数の参加者があり、盛況で実りある研究発表会でした。

第 27 回 (2015 年度) の中国・四国支部研究発表は岡山県真庭市で開催 (開催時期: 平成 27 年 9 月 28、29 日) する予定です。